



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月12日

上場会社名 株式会社トヨーアサノ 上場取引所 東
コード番号 5271 URL <https://www.toyoasano.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 泰右
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉山 敏彦 (TEL) 055-967-3535
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	12,000	△13.7	788	177.8	787	194.4	482	264.2
2023年2月期第3四半期	13,898	7.1	283	—	267	—	132	—

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 477百万円(248.2%) 2023年2月期第3四半期 137百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	372.38	—
2023年2月期第3四半期	102.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	15,857	3,807	24.0
2023年2月期	14,919	3,408	22.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 3,807百万円 2023年2月期 3,408百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年2月期	—	35.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	25.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	△12.4	770	236.8	750	263.3	450	—	347.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年2月期3Q	1,440,840株	2023年2月期	1,440,840株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	145,234株	2023年2月期	145,234株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年2月期3Q	1,295,606株	2023年2月期3Q	1,295,634株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費、設備投資といった内需が主導する形で緩やかに回復しております。また、円安基調の転換による輸入インフレの緩和、来春に向けた名目賃金の上昇等により、内需が回復していくものと想定しておりますが、わが国経済の下振れリスクに注意が必要な状況と考えております。

コンクリートパイルの全国需要につきましては、前年同期を下回って推移いたしました。当社の主力商圏となる関東および静岡につきましても、前年同期を下回っております。

このような状況のもと、当社グループは第7次中期経営計画「TAFCO・RR計画」において、収益改善を目的としたReform戦略にのっとり、収益改善策の徹底的な積み重ねの結果、基礎事業の利益率が大幅に改善しております。

また、不動産賃貸事業につきましては、安定した業績で推移しております。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、コンクリートセグメント事業を構成していた日本セグメント工業株式会社について、当社の保有する全株式を2023年2月28日付で譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメントからコンクリートセグメント事業を除外しております。

①基礎事業

基礎事業の主力事業でありますコンクリートパイル部門の全国需要につきましては、前年同期を下回って推移いたしました。当社の主力商圏であります関東および静岡につきましても、前年同期を下回りました。業績につきましては、需要の減少により売上高は減少いたしました。昨年度より取り組んできたコスト削減および管理、物件別の利益管理といった施策の徹底が奏功したことなどから、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,842百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は1,136百万円（前年同四半期比89.1%増）となりました。

②不動産賃貸事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は、157百万円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益は92百万円（前年同四半期比12.4%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,000百万円（前年同四半期比13.7%減）、営業利益は788百万円（前年同四半期比177.8%増）、経常利益は787百万円（前年同四半期比194.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は482百万円（前年同四半期比264.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、937百万円増加して15,857百万円となりました。これは主に現金及び預金が228百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が506百万円、電子記録債権が325百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて、537百万円増加して12,049百万円となりました。これは主に長期借入金が651百万円、電子記録債務が225百万円増加し、短期借入金が398百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて399百万円増加して3,807百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2023年10月6日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合がございます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,523,031	1,751,354
受取手形、売掛金及び契約資産	2,423,027	2,929,641
電子記録債権	586,692	912,610
原材料及び貯蔵品	237,039	250,009
未成工事支出金	1,444,462	1,513,377
その他	449,353	87,177
流動資産合計	6,663,606	7,444,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,515,944	1,523,143
土地	4,800,853	4,800,853
その他(純額)	935,531	1,017,186
有形固定資産合計	7,252,329	7,341,183
無形固定資産		
	152,816	229,160
投資その他の資産		
投資有価証券	337,250	330,948
その他	513,909	512,097
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	850,860	842,746
固定資産合計	8,256,007	8,413,090
資産合計	14,919,613	15,857,262
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,173,878	2,103,340
電子記録債務	2,471,748	2,697,107
短期借入金	2,231,868	1,833,336
未払法人税等	43,904	268,196
賞与引当金	-	85,452
その他	585,144	547,346
流動負債合計	7,506,543	7,534,779
固定負債		
長期借入金	3,610,229	4,261,929
退職給付に係る負債	49,158	15,692
その他	345,633	237,072
固定負債合計	4,005,021	4,514,694
負債合計	11,511,564	12,049,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	720,420	100,000
資本剰余金	706,858	1,327,278
利益剰余金	2,072,473	2,477,200
自己株式	△106,833	△106,833
株主資本合計	3,392,918	3,797,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,130	10,142
その他の包括利益累計額合計	15,130	10,142
純資産合計	3,408,048	3,807,788
負債純資産合計	14,919,613	15,857,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)
売上高	13,898,177	12,000,078
売上原価	12,213,938	9,881,492
売上総利益	1,684,239	2,118,586
販売費及び一般管理費	1,400,460	1,330,124
営業利益	283,779	788,461
営業外収益		
受取利息	892	874
受取配当金	7,533	7,212
その他	18,980	30,295
営業外収益合計	27,406	38,381
営業外費用		
支払利息	41,088	37,847
その他	2,676	1,664
営業外費用合計	43,764	39,511
経常利益	267,421	787,331
特別利益		
固定資産売却益	690	4,121
特別利益合計	690	4,121
特別損失		
固定資産除却損	2,018	0
特別損失合計	2,018	0
税金等調整前四半期純利益	266,093	791,453
法人税、住民税及び事業税	131,541	308,990
法人税等合計	131,541	308,990
四半期純利益	134,551	482,463
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,073	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,478	482,463

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	134,551	482,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,588	△4,987
その他の包括利益合計	2,588	△4,987
四半期包括利益	137,140	477,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,067	477,475
非支配株主に係る四半期包括利益	2,073	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年5月23日開催の第80期定時株主総会の決議に基づき、2023年6月30日付で減資の効力が発生し、資本金620,420千円を減少させ、資本剰余金に振替えております。その結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が100,000千円、資本剰余金は1,327,278千円となっております。

なお、これによる株主資本合計への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年3月1日至2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基礎事業	コンクリート セグメント 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
(1)外部顧客 への売上 高	12,327,635	1,424,520	146,021	13,898,177	—	13,898,177
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	114,171	—	19,110	133,281	△133,281	—
計	12,441,806	1,424,520	165,131	14,031,459	△133,281	13,898,177
セグメント 利益	601,385	27,473	105,588	734,448	△450,669	283,779

(注) 1 セグメント利益の調整額△450,669千円には、セグメント間取引消去20,145千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△470,814千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年3月1日至2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基礎事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高					
(1)外部顧客 への売上 高	11,842,664	157,414	12,000,078	—	12,000,078
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	3,395	3,395	△3,395	—
計	11,842,664	160,810	12,003,474	△3,395	12,000,078
セグメント 利益	1,136,995	92,479	1,229,474	△441,013	788,461

(注) 1 セグメント利益の調整額△441,013千円には、セグメント間取引消去5,976千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△446,989千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、「コンクリートセグメント事業」を構成していた日本セグメント工業株式会社について、当社の保有する全株式を2023年2月28日付で譲渡し連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメントから「コンクリートセグメント事業」を除外しております。